



第525号

スズキ労連

2024年

11月号

スズキ関連労働組合連合会

静岡県浜松市中央区増楽町20

電話(053)447-3079 FAX.053-489-5523

発行人 武藤憲司

編集人 神保昌世

スズキ労連2024年労働諸条件改善の取り組み方針

加盟労組は労連方針に基づき、各部門方針に合わせた形で独自の取り組み方針を決定し、要求・要望書を会社に提出、年内の回答引き出しに向け交渉を行います。

〈労働諸条件改善の取り組みの基本的な考え方〉

- 自動車産業全体で人材不足及び人材の流出が喫緊の課題となっており、現在働く者の意欲・活力・働きがいの向上はもちろんのこと、「選ばれる産業」となるためには産業の魅力向上が不可欠である。
- そのためには働き手や働き方の多様化、法改正の動向等、様々な変化に先んじた対応が必要であり、各組合は自組合の実態を正しく十分に把握・考慮した上で労働諸条件改善の取り組みを選定・推進していなければならない。
- 上記を基本的な考え方としつつも、基本的な労働諸条件について改善余地がある組合については、自動車総連「労働諸条件・基本プラン」に基づき、個々の項目の底上げを図ると同時に、将来的にはミニマム基準未達組合の一扫を目指し、取り組みを進める。

スズキ労連 2024年労働諸条件改善の取り組み方針

- 自動車総連の取り組み方針に沿って、法改正に対応しているか必ず確認し、法改正を上回る労働諸条件の向上につながる取り組みを検討し進める。特に「改正育児・介護休業法」への対応については「重点取り組み」と位置づけ、スズキ労連全体で取り組む。

- 各組合は要求書または要望書を提出し、小委員会等の形式で取り組みを進める。または、通年で労使協議の場を設け、労働諸条件改善に向け取り組む。

- 法改正への対応への取り組み

【重点取り組み項目】

- ①改正育児・介護休業法への対応

改正法の趣旨に則り、性別に関わらず仕事と育児・介護を両立するための柔軟な働き方を実現するべく、現行の労働協約・就業規則を労使で確認し、法改正に向けた見直し・改善を会社と協議し取り組みを進める。

- ②その他の法改正への対応

- ・法改正対応について労使で必ず確認し、各組合で法律を上回る労働条件を検討し要求につなげる。
- ・36協定について、より抑制的な協定締結に向け会社との話し合いを進める。

- その他の取り組み項目

- ①労働協約・労使協定の締結・見直しを実施

- ・スズキ労連の統一取り組み項目として、協約・協定の再点検を実施する。
- ・各組合は締結の実態を確認し、必要に応じ確実に更新、締結していく。

- ②職場環境の改善・福利厚生の実施

- ・各組合は職場環境の改善・福利厚生の実施に向けて積極的に取り組む。
- ・スズキ労組と共通して取り組めるものについては別途提案する。

スズキ労連取り組み日程

〈要求・要望書提出〉	10月末～11月末
〈取り組み時期〉	10月末～12月中旬
〈回答引き出し〉	12月末 または随時

開催報告

2024ナイスハート・ふれあいのスポーツ広場

2024年10月5日 静岡大会in富士川体育館



自動車総連静岡地協 実行委員の皆さん

2024年10月5日(土)、「2024ナイスハートふれあいのスポーツ広場」が静岡県富士市の富士川体育館で開催され、障がい者施設・自動車総連併せて161名、スズキ労連からは12名が参加しました。近年はコロナの影響で縮小開催が続いていましたが、5年ぶりの終日開催となりました。

大会ではナイスチームとハートチームに分かれ、障がい者の皆さんと共に「ロープ送り」「ホール・イン・ワン」「風船バレー」などを行い、楽しく汗を流しました。昼休みには、タレントによるアトラクションもあり、各労連から参加の実行委員の皆さんも一緒になって盛り上がりました。参加者全員の笑顔と施設の方々の感謝の言葉により、元気と感動をいただいた一日になりました。



ロープ送り



ホール・イン・ワン



風船バレー

自動車総連 静岡地協 みんなdeものづくり開催報告

2024年10月12日～13日 浜松オートレース場



2024年10月12日(土)～13(日)、第22回バイクのふるさと浜松2024が浜松オートレース場で開催され、自動車総連静岡地協として、みんなで協力してバイクのモーター工作キットを作成する「みんなdeものづくり」を開催しました。スズキ労連からは10名がスタッフとして参加しました。参加した皆さんは試行錯誤をしながら笑顔で組み立て、ものづくりの楽しさを体験していただきました。



第27回参議院議員選挙候補予定者

国民民主党
参議院議員

いそざき 哲史



略 歴	1969年	東京都生まれ
	1993年	東京電機大学工学部 機械工学科卒業 日産自動車株式会社入社
	2005年	日産労連／日産労組 常任委員
	2007年	日産労連／日産労組 NTC支部執行委員長
	2008年	日産労連／日産労組 副中央執行委員長
	2012年	自動車総連 特別中央執行委員 日産労連 特別中央執行委員
	2013年	参議院議員選挙初当選 自動車総連顧問／日産労連顧問
	2019年	参議院議員選挙 2期目当選

仲間の思い、かたちにしたい。

なぜ労働組合が政治活動に取り組むの？

「組合員とそのご家族の幸せ」を実現するためです。

- 労働組合 ●「組合員とその家族の生活の維持・向上」を実現するために様々な活動をしています。
- 政治 ●会社との話し合いでは解決が困難な課題について、国や地方自治体に解決できるよう働きかけを行っています。

私たちの組織から議員がいなければどうになってしまうの？

私たちの声が政治に届かなくなります。(自動車産業が危ぶまれる)

- 自動車産業に関わるさまざまな課題に対して、国会の場でダイレクトに発言できなくなります。
- 仮に協力議員がいたとしても、優先順位が低くなるなど、私たちの産業に関わる政策実現が難しくなります。

これまでの実績

- 自動車税減税・自動車取得税の廃止
- 高速道路における暫定二車線の安全対策としてワイヤーロープを設置
- 完成車のキャリアカー積載規制の緩和
- ガソリン代等燃油価格引き下げ など

今取り組んでいること

- 2050年カーボンニュートラルに向けた取り組み
- 自動車整備士不足対策
- 価格転嫁を含めた適正取引の推進
- 次世代燃料 など

- 日本の基幹産業である自動車産業のことを把握し、働く者の目線で発言してくれる人を国政の場に送りだし、諸課題に対応していくためにも、組織内議員の役割は重要です。

SNSでいそざき議員の活動をチェック！



「**連合エコライフ ピークカットアクション2024冬**」では、11月～3月を実施期間、1月・2月を強化月間とし、電力消費量の年間のピークとなる冬の節電の取り組みを呼びかけています。



はたらくのそばで、
ともに歩む **連合エコライフ** **2024**

ピークカットアクション冬



OA機器

- ① 省エネモードなど各機器の節電機能を活用しよう。
- ★② プリンター等の共有機器の使用台数を必要最低限に。
- ③ 仕事おわりには共有機器の主電源を切って終了。できればテーブルタップの電源オフ。



空調

- ④ 屋内、屋外等の職場環境に応じた服装の調整。ウォームビズの実践を。
- ⑤ 暖房機器の使用時は、カーテン・ブラインド、サーキュレーターを活用しよう。
- ★⑥ こまめにエアコンのフィルター清掃をしよう。



照明明るさ

- ★⑦ 昼休みや未使用時の事務所・会議室・トイレなどの、こまめな消灯を。
- ⑧ LED電球への買い換えや、可能な範囲で電球の数の間引きを。
- ⑨ 目に負担をかけない範囲で明かりを抑えよう。



冷蔵庫

- ★⑩ 詰め込みすぎず、温度設定を控えめに（強にしない）。
- ⑪ 扉の余分な開閉をせず、開閉時間も短く。



トイレ

- ★⑫ 温水洗浄便座は、温度設定を控えめに。
- ⑬ 使用後は便座のふたを閉めて。



フロア間の移動

- ★⑭ 階段の利用を推奨し、エレベーターやエスカレーターの使用を最低限に。

★マークはこの冬のピックアップ項目です。さらなる節電につなげるため、心がけて取り組んでみましょう。



環境省
脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動

環境省の取り組みについて、詳細はこちら >



一人ひとりができるところから環境を考えた行動を心がけ、持続可能な社会をつくりましょう。

どんなことでもOK!
お気軽にご相談下さい。

スズキ労連
労働相談
窓口



仕事、職場、労働条件、コンプライアンス、人間関係、私生活…
悩みはいろいろあるけれど、職場ではちょっと相談しにくいなあ。

こんな時にはお電話を!

0120-500-073

※月～金 9:00～18:00

相談無料・秘密厳守

【スズキ労連】 機関誌に対するご意見・ご要望がございましたら編集部までお気軽にお寄せ下さい。

編集部 〒432-8062 浜松市中央区増楽町20
TEL.053-447-3079 FAX.053-489-5523
e-mail : jimbo@suzuki-union.or.jp

◇スズキ労連ホームページ◇
<http://saw.gogo.tc/>
*スズキ労連の福利厚生・スズキ労連機関紙
共通パスワード… saw2007

【編集後記】

バイクのふるさと・自動車総連「みんなdeものづくり」に運営スタッフとして参加しました。子供さんが、ものすごい集中力で働いているのを見て、自分もあんな時があったのかなと遠い目をしてしまいました。各社のバイクの展示もあって、久しぶりにバイク乗りたくなってしまいました。地元置き去りにした相棒をどうやって持ってこようか考え中です。 じんじん